

医薬品からのアウトガス分析

市販の大衆薬品と処方薬局にて入手した医薬品からのアウトガスを最も簡便な方法で簡易定量分析した。

試料 新セデス、宇津こどもかぜ薬 A、ビオフェルミン、タイレノール、ロキソニン、メイアクト MS、恵命我神散、太田胃酸、フェロベリン A、カロナール、ムコダイン、プレコール、パブロンゴールド A、

キャベ2 コーワ、改源の 15 種類について細粒以外はメノー乳鉢にて粉碎して試料とした。これを秤量し、GLT 管に挿入し熱脱着装置

(TD-4J) GC-MS (j m s Q1000Gck9) にて分析した。

GC 条件	カラム	Aquatic	0.25x60M	1.0 μ	流量	1.0ml/min
	昇温	40°C	3min	10°C /min	200°C	3min
	注入口	150°C		スプリット		10 : 1

GC-MS	イオン源温度	200°C
	GC インターフェース温度	200°C
	イオン電流	150 μ A
	検出器電圧	1000V

TD-4J 条件

試料加熱温度、時間	85°C	5min
Cryo 温度	-60°C	
再加熱温度		200°C

結果

MeOH 0.0108~0.448、EtOH 1.34~15.9、Toluene 0.00041~1.56、Xylene 0.00060~0.0208、AceticAcid 0.11~6.91、Ethylbenzene 0.00028、Propyleneglycol 0.187~4.87、Diethylphthalate 1.31、Ethylacetate 0.048~0.574、Methylacetate 3.20、Trimethylamine 1.18、Triethylamine 1.26、その他 HC 類 0.2~376.3ppm (Toluene 換算) などが検出された。

[加算グラフ] TIC Y軸: 相対値(%)

[100]

No.1 [0]

No.1

No.2

RT-->

02:00

04:00

06:00

08:00

10:00

12:00

14:00

16:00

18:00

20:00

No.2

